

## 「有機」や「オーガニック」の野菜はなぜ高い？

令和7年5月16日

最近スーパーなどで目にする機会が多くなってきた「有機」や「オーガニック」の文字。しかし、値段が高くてなかなか手を出しにくい・・・という方も多いのではないのでしょうか？ではなぜそのような有機の食品は高い値段で販売されているのか、紐解いていきます！

まず、有機農業については「化学肥料・農薬を原則使わず、可能な限り環境に配慮した栽培法」とされています。ちなみに「有機」と「オーガニック」は同じ意味であり、有機JASという認証を受けて有機JASマークを使用することで、はじめて「有機」や「オーガニック」と表示できるのです。有機JAS認証取得には、厳しい条件が付されているため、認証取得までにもかなり労力を費やします。そのような有機食品が高くなってしまいう要因はいくつかありますが、化学肥料・農薬を使わないため収量が下がってしまうことや、除草剤や殺虫剤も使用しないため雑草対策や害虫対策などに手間がかかることなどが挙げられます。しかし一方で、化学肥料・農薬を使用していないため、土壌環境（微生物による土質（団粒構造）形成）や多様な生物の生息域保全などに繋がり「環境にやさしい農業」として、近年、小さいお子さんを持つ世代を中心に注目を集めているのです。みなさんも、「未来につながる価値ある選択」として、時には有機食品の購入を検討してみてはいかがでしょうか！

有機JASマーク



参照) URL: <https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/yuuki>

農林水産省「【有機農業関連情報】トップ～有機農業とは～:農林水産省」 「5分で分かる有機農産物って何？」(2025年3月31日)